



昌和莫大小 株式会社

かっこよくて、機能的。

品質にこだわりを。

企業概要

1935年の創業当時から、付加価値の高い商品の企画開発を得意とし、ファッション性の高い婦人タイツレギンス、靴下をODM・OEM形態を中心に生産。2017年より自社ブランド「OLENO」を立ち上げ、革新的なアイデアで、人々のライフスタイルに驚きや、楽しさ、喜びを伝えられる商品づくりを目指す老舗靴下メーカー。

代表者 : 井上 克昭
創業年 : 1935年
事業内容 : 衣服・その他の繊維製品製造業
従業員数 : 14名

住所 : 奈良県北葛城郡広陵町百済1369-1
電話番号 : 0745-55-0415
HPアドレス : <http://oleno.jp>



こだわりの自社ブランド『OLENO』



～“裸足”で遊べ！～

人間は本来裸足だった。
本来我々は裸足で遊んでいたのだ。
本来の姿で遊んで、楽しくないわけがない！

- 01 : はだし靴下
- 02 : スポーツ
- 03 : トレッキング
- 04 : ガーデニング
- 05 : キャンプ
- 06 : ニットマスク
- 07 : ビジネスソックス



自社ブランド「OLENO」には、筋力やバランス感覚の回復、健康を目的とした商品や、吸収速乾性を高めたスポーツ用、ウール素材のトレッキング用、使用シーンに応じたアウトドア、ビジネスなど、各シーンに応じた「靴下」があります。各シーンごとにシリーズ化して展開しており、どの商品も“社長のこだわり”がぎっしり詰まった一品です。

「繊維の将来宣言」Pick Up!

自社の強みを生かした経営で価値を高める

- ・OEMからの脱却と自社ブランド「OLENO」の確立
- ・「各種素材を合わせる技術」と「ユーザーニーズに沿ったものづくりができる」という強み
- ・“ベストパフォーマンスを引き出す”という、ものづくりへのこだわりと探究心

「メイドインジャパン」に満足するのではなく、独自の価値を世界に発信・提供する

- ・世界の展示会出展や海外販路開拓支援の活用など、グローバル展開を見据えた活動

繊維産業が技術とクリエイティビティが融合する最先端の分野であることを広く発信する

- ・子供達への発育促進「はだし教育」と産学官連携
- ・最先端の靴下が生み出す「健康」へのメリット

取 組 紹 介

【突き進むべき、“オレノ”ものづくり】

2000年頃から、海外メーカー等の低価格製品との競争が激化し、取引先からの値下げ依頼が多くなりました。値下げによる商品の低品質化や工程の簡素化等の対応の中で、このままでは将来性が無いのではないかと懸念よりOEMからの脱却を検討。本当に良い素材を使用した自社ブランドを立ち上げるとともに、販路についても**B to BからB to Cへの拡大**を目指しました。

しかし、自社ブランドを新規に立ち上げるノウハウが無かった為、**奈良県のよろず相談所**を活用。専門業者を何社か紹介してもらい、2016年から当社の方針に合致するデザイン関連企業と事業を進めることにしました。そして、先代が登録していた「俺の」という商標と、社長自身の自我が強いことを掛け合わせてリブランディングし、2017年に「OLENO」ブランドを新たに立ち上げました。

OEM時代には得られなかった「顧客の声」というフィードバックをもとに自社商品を次々に開発。とことんこだわった商品作りをすることが出来ました。

その成果は、2020東京オリンピック長距離選手を始め、多くのアスリートや各種スポーツ団体からの支持が証明しています。またそのユーザーからの声が更に「OLENO」を進化させることに繋がっています。



【ブランドデビューはNY】

新ブランド開発をスタートさせ、「靴下のまち奈良県広陵町から世界に」という思いと、奈良県が展示会のサポートをしてくれたこともあり、2017年2月にニューヨークの展示会「NY NOW」でブランドデビューを果たしました。

すると、「はだし靴下」や「ボトルクーラー」などの商品のインパクトもあり、マスコミ各社等からひっきりなしに取材依頼を頂きました。

【そもそもは子供達の発育促進と健康から】



「はだし靴下」は、最初からスポーツギアとして開発がスタートしたものではありません。「裸足だからこそ」得られるものは子供の健全な発育や健康に寄与するのではないか？という発想から始まっています。

実際に、奈良県や大学の協力を得て、奈良県内の小学校や幼稚園で試作品のテストも実施して開発しました。

今 後 に 向 け て



これまではスポーツ・アウトドアなどの各シーンに適応させたアルティメット（究極）な商品開発を進めてきました。

これからの新たな取組としては、働く男性の足下から「お洒落」になって貰いたいという思いから「07：ビジネスソックス」の新シリーズを展開し、男性自身が主体的に選んで着用していただくことを目指します。また、女性向けには、もっと気軽にファッションを楽しみながら着用していただけるランニングソックスを、令和4年早々にも展開していく予定になっています。

経 営 者 か ら の メ ッ セ ー ジ

購入された方から頂くメッセージから、新たに気付かされることも非常に多いです。障がいを持つ方からは、足裏の刺激が脳を活性化させ、リハビリにも活用出来る可能性を見い出しました。今まで聞いていなかったユーザーの声はアイデアの宝庫です。これからもより多くのユーザーに商品を体験してもらい、その声に耳を傾け、これまで以上にこだわって“オレノ”商品作りを進めていこうと思います。

（代表取締役社長 井上 克昭）

